

No.39 横浜のみどりを守る！生きものレンジャーになろう

子ども  
アドベンチャー  
カレッジ  
2023

企業・団体等名	横浜市環境創造局環境活動支援センター
実施日時・回数	8月17日（木）14時～16時30分 計1回実施
実施会場	環境活動支援センター 実習展示場
参加児童数/保護者同伴数	12人/14人
プログラム内容 ※体験したことを記載 (150字程度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜のみどりを守るお仕事の種類や活動の紹介</li> <li>・児童遊園地内での生きものや生息状況調査</li> <li>・昨年度作ったそだ柵をどのような生き物が利用しているか調査、観察</li> <li>・子どもたちがノコギリで切った集積材によるそだ柵の更新</li> </ul>

★参加児童の主な感想・気づいたこと

- ・木を切って生きものすみかを作るのが勉強になった。家でも似たようなことがしたい。
- ・のこぎりで木を切るのが楽しかったです。
- ・イベントはすごく楽しかった。環境を守ろうとしている人が多く集まっていた。
- ・横浜市のみどりが少なくなったことに気づきました。
- ・チョウチョは目があまり見えないけど、大切なおいを感じ取っていた。
- ・捕まえた虫は観察が終わったら、捕まえた場所に戻すこと。
- ・もっとすみかを増やして虫にいい環境を作りたいです。

みんなで横浜のみどりを守ろう！



参加児童の写真①



同じ植物の葉っぱを持っている人をおいで探すゲーム

参加児童の写真②



ノコギリで枝を切っている様子

参加児童の写真③



去年つくったそだ柵を観察・昆虫採集する様子

参加児童の写真④



生きものレンジャー宣言をしよう！  
今日の活動を振り返って、自然や生きもののために取り組みたいことを宣言する様子

★学生サポーターの感想・意見

- ・母国では、子どもたちが昆虫採集をすることがなかったので、文化の違いを感じました。
- ・外での活動中、1人の子どものとかわる方が良いか、全体を見たほうが良いのか、子どもとの距離感到悩む場面がありました。

学生サポーター活動中の写真



振り返りの会で子どもたちの発表を聞く様子

★環境活動支援センター職員の感想・意見

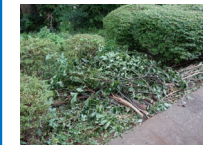
- ・屋外でのプログラムのため、熱中症対策をしっかり行った。
- ・軍手をはめて昆虫採集をしたので、普段は虫に触れなかったという子どもからイベント中は触ることができたという声を聴き、積極的な生きものと触れ合いの場を作れたと実感できた。
- ・振り返りの会で、レンジャー宣言をしてもらうことで、子どもたちに生きものや生息環境を守ることに関心を持ってもらうことができた。

環境活動支援センター職員の活動中の写真



昆虫を元居た場所に返す児童を見守る様子

そだ柵の変化



そだ柵 2022.8/17



そだ柵 2023.5/16



生きものすみかづくりは庭に枝や石を積み、花を育てるところから始められる！  
今年完成したそだ柵  
どんな生きものが観察できるか楽しみです。  
11月頃そだ柵の変化を環境活動支援センターHPで公表します。